

令和2年6月5日

保護者様

瑞穂市立本田小学校
校長 松野 正範

登下校における熱中症予防対策について

学校の再開にあたり、保護者の皆様には、検温や体調の見届けをはじめ、学習についても多くの声かけをいただきありがとうございます。

さて、学校生活の再開と共に、日々、暑さが増し、熱中症についても心配されているかと思えます。そのため、学校では、このことについて、下記のように考えています。ご家庭でもお子様に適切にご指導していただきますようお願いします。

記

- ・ 必要に応じて、安全な場所に給水ポイントを決め、児童が各自水筒で水分補給できるようにします。
- ・ 必要に応じて、直射日光を少しでも回避できるよう、傘を差す（雨傘でも可）ことを可とします。
- ・ 必要に応じて、直射日光を少しでも和らげるよう、黄色い安全帽子とは異なる帽子を被って登校することを可とします。
- ・ 冷感マフラーの使用やあるいは濡れたタオルを首に巻いて登下校することも可とします。また、必要に応じて、授業中の使用も認めます。
- ・ 気温が高いとき等、状況に応じて児童間の距離が2 m程度以上空いていれば、マスクを外すことがあってもやむを得ないものとなります。

熱中症を防ぐために、以上の点についてお子様とよく相談され、状況に合わせて対応していただけるとありがたいです。